

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 小橋工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒701-0292 岡山市南区中畦684	
本票作成	部署名：生産技術部				
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業		
事業の概要	農業用機械（トラクタ用ロータリー、トラクタ用代かき機、野菜収穫機など）・部品（耕うん爪）の製造、販売 【生産量 農業用機械：約10,000台/年・耕うん爪：約700万本/年】				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	小橋工業株式会社 本社・工場		岡山市南区中畦684	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和4年度)	(令和5)年度排出量	目標年度(令和9年度)
	6,117 t CO ₂	5,898 t CO ₂	5,811 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和5)年度排出量
	①	小橋工業株式会社 本社・工場	5,898 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和5年度	～	令和9年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△10.2%	5.0%	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 耕うん爪売上金額(千万円)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(5)年度	目標年度
		19.655 t CO ₂ /(千万円)	21.667 t CO ₂ /(千万円)	18.672 t CO ₂ /(千万円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

物価高騰、製品価格の値上げの影響で、売り上げが減少し、原単位が悪化した。
 売上高：基準年度 313千万円
 R5年度 272千万円 (▲41千万円)
 売り上げ減少、安価な製品の売り上げ増など、売り上げ金額が指標として正しく反映されないと判断し、原単位を みなし生産本数 にて算出に変更します。(省エネ法の定期報告書と同様に) 排出削減計画書は、本数値にて変更提出します。

【推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理体制のもと、エネルギー使用状況を確認している
 社内委員会で【安全環境委員会】を設置
 委員会の月一開催で、エネルギー使用量、生産ラインの原単位状況の報告等の実施

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
小橋工業株式会社 本社・工場	(令和5年度実施分) <ul style="list-style-type: none"> ・高効率のコンプレッサーへ1台更新実施 ・盤用クーラー2台をノンフロン・省エネタイプに更新実施 ・鍛造加熱炉を断熱材にてカバーし放熱を防ぐ (CO2削減量：15tCO2/年) (今後実施予定分) <ul style="list-style-type: none"> ・工場建替えに合わせて、建屋照明のLED化を順次実施予定 ・盤用クーラーをノンフロン・省エネタイプに順次更新予定 ・各加熱炉、乾燥炉に断熱材、遮熱カーテンを設置し、 放熱による損失エネルギー対策実施予定 ・油圧設備のサーボモーター化によるエネルギー効率改善

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・OA機器の節電とこまめな消灯、空調機器の設定温度の徹底
- ・本社工場すべての使用電力について、CO2排出係数100%低減の再エネ電力に変更実施。
 (2021年10月実施)
- ・創エネルギーについて、検討中。